

2025年度

名門小学校 The Prestigious Elementary Schools

UP Univ.Press

東京圏私立小学校試験日一覧

禁・転載 PAT.97620

面・面接日 試・試験日 合・合格発表日

- 学校名横の「中」「高」「大」は付属校の有無を示す。
合格発表方法は小学校によって異なる。
願書受付期間(窓口)の土、日、祝日の扱いは、学校により異なる。
募集人員は内部進学者を含む場合もある。
試験日より事前に父母面接を行う場合があるので、試験日より前になくても、他の学校を受験できないことがある。

注)2025年度私立小学校入試の日程・その他未発表の内容は、新型コロナウイルス感染症等の影響により変更になる場合があります。最終的には必ず各校校の入試要項を確認してください。

▶入学金・授業料・初年度納付金合計は、原則として2024年度参考。

©大学通信

青山学院初等部
§沿革 明治初期に米国のメソジスト監督教会から派遣された宣教師が創設した3つの学校が青山学院の源流となる。1937年開校の青山学院緑園小学校を1946年「青山学院初等部」に改称。現在に至る。
§募集人員 男女各44名予定(他に青山学院幼稚園より40名進学予定)
§学費 入学金 300,000円 施設設備費 250,000円 授業料 810,000円 雑費 16,000円

学習院初等科 GAKUSHUIN PRIMARY SCHOOL
§沿革 学習院が明治10年明治天皇の恩召によって創立されてから、今年で146年になる。戦前の官立学校の時代を経て、戦後(昭和22年4月)に私立学校となる。
§募集人員 男女 各約40名、計約80名
§学費 入学金 300,000円 維持費(年額) 312,000円 授業料(年額) 774,000円

啓明学園初等学校
§沿革 1940年、創立者三井高橋氏が、学園創立にあたり人格形成の基盤として、正直・純潔・無私・敬愛の標語を採用し豊かな人間性と独自の見識を持ち、世界を心に入れた人を育てる教育を掲げます。
§合格発表 9月21日(月)~9月23日(金)web
§校舎 9月17日(土)事前web申し込み

品川翔英小学校
§沿革 1952年(昭和27年)の2小野園小学校が設立。2020年(令和2年)に併設の中学高等学校が共学化に伴い、校名も品川翔英小学校と改称した。これにより幼稚園・小学校・中学高等学校と男女共学一貫校となった。
§募集人員 男女40名
§校舎 2024年度参考)入学金 250,000円 施設設備費 200,000円 入学準備金 50,000円 月額校納金 73,000円

Table with columns for school name, grade, enrollment, exam dates, exam content, fees, and contact info. Includes schools like 青山学院初等部, 川村, 川村, 川村, etc.

玉川学園小学部
§沿革 全人教育を掲げ、昭和9年(1929年)に小原寛次によって創立された。61万坪のキャンパス内に幼稚園から大学・大学院までを擁する総合学園である。
§募集人員 合計40名 [J]クラス [内部進学者を含む] EPクラス [内部進学者を含む]

新渡戸文化小学校
§沿革 昭和23年4月森本厚吉、新渡戸稲造両博士により創設された私立経済専門学校を母体とし創設されました。
§募集人員 男女 約60名(2クラス) (子ども園からの内部推薦者・帰国子女を含む)

日本女子大学附属豊明小学校
§沿革 日本女子大学の附属小学校として、明治39年設立。開校時は男女共学であったが、大正7年より女子だけに改められ現在に至る。
§募集人員 女子 約54名
§学費 25,000円 (2024年度参考) 入学金 250,000円 授業料(年額) 440,000円

宝仙学園小学校
§沿革 宝仙学園は昭和2年に幼稚園、3年に中野高等学校を設立、その後さらに短期大学(保育学科・生活芸術学科)、そして、昭和28年に小学校が開校された。創立者は真言宗山叡宗大僧師五十世住職、富田敬純である。
§募集人員 男女 70名
§学費 入学金 250,000円 施設費 150,000円 授業料 660,000円(年額)